

審議会等会議録

審議会等の名称	平成30年度第1回山口市立図書館協議会
開催日時	平成29年5月21日（月曜日）10:00～12:00
開催場所	山口市役所別館 第1会議室
公開・部分公開の区分	公開
出席者	安光会長、糸長委員、大野委員、田坂委員、中原委員、中村委員、國弘委員、山口委員
欠席者	吉村副会長、原田委員、大林委員、牛見委員
事務局	中央図書館長、小郡図書館長、秋穂図書館長、阿知須図書館長、徳地図書館長、阿東図書館長、中央図書館管理担当主幹、中央図書館サービス担当主幹
議題	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 平成29年度山口市立図書館運営状況報告</p> <p>(2) 各館の平成29年度事業実績及び平成30年度事業予定</p> <p>(3) こどもワイワイ図書館 報告</p> <p>(4) その他</p>
内容	<p>○会長</p> <p>皆さん、おはようございます。それでは、今日はちょっと委員さんの御欠席もありますが、終わりのほうには、●●先生のDVDも上映するということですので、とほいうものの、皆さん方からの御意見を頂戴できればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本年度は、小郡が10周年ということで、中央が15周年、ほかの館は何周年でしようかとか思いながら、ちょうど節目の年だなどと思っている次第です。</p> <p>それでは、報告事項の1の平成29年度山口市立図書館運営状況報告です。よろしくお願いいたします。</p> <p>○事務局</p> <p>今、御紹介ありました平成29年度山口市立図書館の運営状況につきまして、ホッチキス止めの冊子のほうをお手元に御用意ください。済みません、座ったままで失礼いたします。</p> <p>まず、平成29年度の概況でございますけれども、今お話がありましたように、第三次山口市立図書館サービス計画並びに第三次子ども読書推進計画、この2つの計画を皆様の御協力によりまして作成することができました。</p> <p>なお、両計画ともパブリックコメントを、応募期間が2月19日から3月20日までの間で募集等をおかけたわけですが、両計画とも御意見はございませんでした。</p> <p>また、お手元に、今回冊子になっておりますので、また御自宅に帰られて、しっかり見ていただければと思います。</p> <p>3つ目ですけれども、小郡図書館、県立図書館のeNetの貸出事業の導入とい</p>

うこととさせていただきますして、小郡図書館では、平成29年8月2日の水曜日から、県立図書館のeNet貸出サービスの利用ができるようになりました。eNet貸出サービスは、インターネットを使って県立図書館の本を希望する県内公立図書館等で受け取り返却できるサービスでございます。これまで、秋穂、阿知須、徳地、阿東の各図書館でサービスの利用ができておりましたけれども、今回小郡図書館もこの参加館に加わったということとさせていただきます。

4点目ですけれども、市立図書館全館同日イベントといたしまして、こどもワイワイ図書館を4月30日に実施しております。このワイワイ図書館の参加者数は、全館で7,122人となっております。

なお、今年度の状況につきましては、後ほど各館のほうで報告があらうかと思えます。

2点目の館別状況でございますけれども、まず、中央図書館では、FM山口・レノファ山口のサッカーチーム、それと、スターバックス、鹿児島市立図書館並びに文豪ストレイドックスなど、さまざまな対象との取り組みを積極的に行っております。

小郡図書館につきましては、図書だよりの充実を図り、図書館活用講座の実施など広報活動を積極的に行っております。

秋穂図書館につきましては、夏休みブックカフェ、歴史講座、各種講演など、図書館と友だちの会・秋穂を初めとする図書館協力団体と共催で開催いたしまして、図書館の活用推進を図ったところでございます。

阿知須図書館におきましては、丁寧な接客対応に努め、また、ロビーや多目的ルームを活用いたしまして、地域の皆さんとともにある図書館づくりに努めております。

徳地図書館につきましては、徳地ゆかりの歴史、高杉晋作と徳地の人々をテーマといたしました講演会の開催等、図書館を身近に感じてもらえる行事を開催いたしております。

阿東図書館につきましては、分館配送事業といたしまして、阿東図書館から阿東地域の交流センター4分館への配本サービスの事業も継続するとともに、当該事業の周知を進めております。

また、利用の拡大を図るために、図書館だよりの配布などを隣接する徳地地域（柚野及び柚野木地区）での情報発信に努めております。

3点目でございますけれども、山口市立図書館といたしまして、事務事業が7事業ございまして、まず、1点目の事業といたしまして、図書館管理運営業務でございますけれども、これは、以下にありますように、昨年度におきましては、皆様お忙しい中、年に5回の協議会を開催いたしまして、委員の皆様にご協力をいただき、サービス計画を策定することができました。

2つ目の事業でございますけれども、移動図書館管理運営業務でございます。これは、ぶっくんの業務でございます。利用状況につきましては、貸出冊数3万2,

499冊、利用者数は1万1,825人、前年同比といたしまして、利用者数は682人の減となっておりますけれども、貸出冊数につきましては、2,886冊の増となっております。1人当たりの貸出冊数は2.4冊から2.8冊の増となっております。

3つ目の事業といたしまして、図書館資料整備事業でございます。これにつきましては、各館で選書を行いまして、選書委員会で提示資料等の決定をいたしております。また、除籍検討委員会を毎月開催いたしまして、除籍等にも積極的に取り組んでおります。

購入点数といたしましては4万685点、寄贈受け入れにつきましては3,168点、除籍数は2万8,710点となっております。なお、各内訳は、右のとおりとなっております。

4つ目の学校図書館支援サービス推進事業でございます。これは湯田小になるんですけれども、モデル校に学校司書を派遣するとともに、団体貸出図書の学校定期配送を行っております。

学校配送の団体貸出数でございますけれども、3万8,309冊となっております。これは、前年度比といたしまして、768冊の増となっております。

学校配送用の資料の購入数につきましては、1,127冊で、前年度比といたしまして200冊の増となっております。

また、学校からの要請に応じまして、出張ブックトークも開催いたしております。小中学校で11校、延べ24回、2,031人の参加となっておりますけれども、前年度比といたしましては、小中学校が5校、延べ回数が11回、人数としまして1,184人の前年度と比べましたら減となっております。

3点目でございますけれども、職場体験やインターンシップを受け入れております。職場体験につきましては、延べ26回の95人が職場体験のほうをさせていただいております。前年度比は、受け入れ回数が10回、人数が67人の増となっております。

インターンシップは4回受け入れておりまして、14人となっております。これは、前年度比が、受け入れ回数は同じですけれども、人数は9人の増となっております。

また、学校図書館の指導員研修会への参加といたしまして、学校教育課の担当指導主事と、毎月定例的な打ち合わせを行っております。

後ほど指標のほうでも御説明いたしますけれども、学校図書館の児童生徒1人当たりの貸出冊数でございますけれども、これは今、学校教育課で取りまとめ中でございます。数字のほうは、29年度のほうはまだ出ておりません。ちなみに28年度は38.6冊となっております。

5点目のブックスタート推進事業でございます。

ブックスタートの体験会の開催数につきましては108回、参加率といたしまして72.5%、前年度比0.5ポイントの増となっております。

ブックスタート推進委員会の開催につきましては、6月1日に開催いたしております。

また、ブックスタート体験会に参加できなかった方のうち希望される方につきましては、郵送をいたしております、郵送数は、全部で101冊となっております。

また、ブックスタートバックの贈呈率につきましては、86.3%、前年度比0.1ポイントの減となっております。

ブックスタートボランティア養成講座につきましては、10月23日月曜日に開催いたしております、参加者数は11人となっております。

6つ目の事業、子ども読書活動推進事業につきましては、以下の3つを実施いたしております。これ以外にもいろんなものを開催いたしておりますけれども、主なものとして今3つを取り上げております。

1つ目は、クリスマスイベントといたしまして、絵本作家の“いしかわこうじ氏”をお招きいたしまして、11月25日に開催しました。午前の部が145人、午後の部は49人の参加となっております。

2つ目が、おはなしひろばクリスマススペシャルといたしまして、12月16日に開催いたしております、参加者数は53人となっております。

そして、3つ目、絵本の読み聞かせ講座でございますけれども、これは、中央図書館のほうにおきまして、2回ほど、基礎編と応用編を開催いたしております。まず、基礎編につきましては、参加者数が13人、応用編は参加数9人となっております。また、健康福祉センターでも開催いたしております、これも6回開催いたしました。これにつきましては、参加者数は、計48人の参加となっております。

最後、7つ目の図書館活用推進事業につきましては、新たな利用者層の拡大に向けて、さまざまな活用等を行っております、以下、かなり数が多いのですが、以下の事業を行っております。

この中で、これまで行ってきておらず、新たな取り組みといたしましては、7番目の⑦、アイリッシュハープ・ライブラリーコンサートを9月9日に実施いたしております。これは、アイリッシュハープの演奏家でございます上利氏をお招きいたしまして、日曜日の夕方5時以降に館内におられた方にそのまま残っていただきまして、演奏をお聞きいただきまして、283人の参加者数となっております。これは、新しい取り組みといたしまして好評でございました。

また、図書館薩長同盟といたしまして、11番目ですけれども、薩長同盟150年に合わせまして、歴史民俗資料館並びに鹿児島市立図書館とタイアップいたしまして、図書館薩長同盟と銘打った行事を実施いたしております。これは1月20日に講演会をスタジオAで実施いたしました。歴史講座には皆さん関心があるみたいで、かなり多くの参加がございまして、参加者400人という結果でございます。

また、鹿児島市のほうにおきましては、2月10日に同じような講演を行っております、このときが参加者数100人でございます。

続きまして、他機関との連携といたしまして、これまで市立図書館と山口大学、

また、山口県立大学の図書館同士で、お互いの本の返却等ができるサービスを行ってまいりましたが、平成29年度におきましては、山口学芸大学・山口芸術短期大学の図書館との相互返却のほうも開始いたしております。

成果でございますけれども、市立図書館の本を大学の図書館の方で返却したものが、2,445冊となっております。また、その反対で大学図書館の本を市立図書館の方で返却した冊数が26冊となっております。

最後でございますけれども、調査、研修といたしまして、県外の視察等に参っております。これも、新見市と高梁市のほうに職員5名で研修に行っております。

以上、足早ではございますけれども、平成29年度山口市立図書館の運営状況の報告でございます。

引き続きA3の横長の表がございます。これは、今お話ししました内容等を各館でわかりやすい表に取りまとめたものでございます。これもまたお時間があるときに見ていただければと思います。

もう一つ、A4の業務用で数字のほうを書いてあるものを説明いたします。

まず、平成29年度山口市立図書館の各種指標を見ていただきますと、上からいきますと、事務事業のほうが並んでおります。一番上のこの基本指標、これが大きな柱となっております。まず、貸出点数でございます。これは、目標値が197万点という貸出点数に対しまして、29年度実績が147万5,261点の貸し出しとなっております。入館者数につきましては、73万3,777人、蔵書の冊数につきましては、目標でございました70万冊に、この平成29年度は達成いたしております。ただ、この70万冊といいますのも、かなり開館当初からございます古い資料等も含められた数字でございますので、特に魅力ある蔵書をずっと揃えていくためには、継続的な図書の購入というものが不可欠かと思っております。

その下の市民1人当たりの貸出点数でございます。これは、目標が、市民1人当たり10点という目標ですが、29年度実績が7.56となっております。

この基本指標の下側に7つほど事業がございます。これが、先ほど申しました各種事業のそれぞれの指標に基づいた数値でございます。これもまたゆっくり見ていただけたらと思います。次に反対側を見ていただきますと、これは、各館の先ほど言いました貸出点数の各館の中の数値のほうが入記してあります。

先ほど言いました貸出点数につきましては、全体的に147万5,261点、この内訳が各館において、中央図書館でありましたら93万7,987点というような表になっております。

かなり足早に御説明をいたしましたけれども、やはり、今回の目標でありました蔵書冊数につきましては、70万冊到達いたしました。これから、サービス計画でもございましたけれども、新鮮味のある図書館というものを維持するためには、やはり積極的な除籍も行いまして、新鮮な図書の購入というものを進めていきたいと思っております。

以上、足早ではございますけれども、平成29年度の運営の状況の御説明でござ

います。

○会長

どうもありがとうございました。それでは、今、御報告いただきましたけれども、何か質問等あればお願いいたします。

○委員

ホッチキスで止めてある2枚目の4分の3と書いてある分ですけれど、6の子ども読書活動推進事業の中の③の健康福祉センターにて、読み聞かせ講座6回実施というのは、この大きいA3の表の中で見当たらないので、これはどういう内容でどのようにしておられるのかお聞きしたいと思います。

○会長

よろしいでしょうか。健康福祉センターで6回行われたものについての具体的な内容がわかれば、お答えをお願いします。

○事務局

健康福祉センターで6回実施したその中身ということでございますか。

○委員

12月7日と14日は広報があつてチラシも見たことがあるのですが、こちらは、いつごろどういうふうにされたかというのを教えてください。

○事務局

具体的に何月にどういった内容というのは、資料のほうございませんので、後ほどでもよろしいでしょうか。

○委員

何か特定の方を対象にされたのですか。またわかったら教えてください。

○会長

6回ですからシリーズものなのか、それとも単発なのかとか、対象が誰かなのかとか、どういう内容なのかとか、またわかれば教えていただければと思います。

それでは、ほかには何かございませんでしょうか。

今、報告を聞いていて、昨年度は県立大学で図書館実習をお願いしたのですが、授業ではないので、ここには入ってこないのかもしれませんが、何か連携、他機関との連携の中に実績として図書館実習。山大のほうは、もしかしたら早くからやっていたらいいのかもしれないのですが、私どもは昨年度からお願いしましたので、実績の中に入っていたほうが何かいいかなと思いました。もし差し支えなければ入れていただければと思います。

よろしいでしょうか。また、それでは、後ほど、終わりにになりましたら、また御質問等あれば、そのときにお願いいたします。

それでは、ちょっと先を急ぎますが、2番目の各館の平成29年度事業実績及び平成30年度事業予定を、よろしく願いいたします。

それでは、中央図書館の館長さん、お願いいたします。各館ございますので、手短によろしくお願いいたします。

○事務局

先ほどの運営状況と重複しますので、手短にということですので、まず、「利用層拡大」ですが、先ほど申しましたような薩長同盟の連携ということをやっております。こどもワイワイ図書館、これも例年と同じでございます。次に、「子どもの活動の推進」といたしまして、クリスマスに絵本作家をお呼びし、また本市ゆかりの著名人の講演会、なお、学芸大学と相互返却の開始などです。「計画的な設備・備品等の更新」については、随時更新しております。

平成30年度の主な取り組みでございますが、まず、主要事項といたしまして、「館内のリニューアル」、エントランス整備や共同利用スペースの整備、これに関しましては、皆様方からの意見をお伺いしながら進めてまいりたいと思います。

そして、2番、3番に関しましては、昨年を引き続き、薩長同盟や歴史講座、民間事業も含めた多様な主体との連携や、ワイワイ図書館などの取り組みと、「子ども読書活動の推進」に関しまして、クリスマスに絵本作家、本市にゆかりのある著名人の講座等です。「計画的な整備・備品の更新」に関しまして、移動図書館や配本車の更新などを考えております。以上でございます。

○会長

それでは、小郡図書館をお願いします。

○事務局

小郡図書館の29年度の主な取り組みとして、最初、①、②を上げておりました。「閉架書庫内の資料整理を行う」ということです。随分本も多数になったので、除籍を含めて整理を行うということを目指しておりました。

2点目が、先ほどから出ておりますように、8月2日より「県立図書館のeNet貸出事業に参加して、利用者の要望に応える」ということを実施いたしました。

新たに実施したのが3番、4番です。「図書館だよりの統一」。統合というべきかもしれませんが、これまでおとな版、こども版、ティーンズと3つ図書館だよりを作っていたのですが、統合して担当者を1カ所にまとめて、いろいろ意見を出し合いながら充実を図っていったということが大きな特徴でございます。

それに伴い、29年度実績、このA3横長の小郡図書館の広報活動のところ、ティーンズだより（隔月）とありますが、これを除いていただいて、図書館だより（毎月）、これに統合というように訂正をお願いします。この横長の29年度実績、小郡図書館の一番下の広報活動のところですけど、ティーンズだより（隔月）というところを統合したということになります。

そして、4番目、「図書館活用講座（図書館はっけんツアー）を開催」いたしました。これは、12月16日、23名と記しておりますけれど、子どもの読書活動の推進を図ったということが29年度の取り組みです。

30年度の取り組み予定としまして、一番大きなことは、「小郡図書館開館10周年を迎えて、利用者拡大と、施設の充実を図る」ということです。この中の小さな項目として、第10回小郡図書館まつり、11月3日なのですが、これを開館1

0周年記念事業と銘打って充実させていきたいというのが第1点です。第2点として、『小郡図書館友の会鉢の子』との連携を強化して、イベントの実施、充実を図る、でございます。3点目として、「閉架書庫の機能や活用方策等について検討する」。4点目として、「施設の老朽化に伴う補修修繕の実施」です。

大項目の2として、「広報活動の強化として、図書館だよりとホームページの充実を図る」。以上です。

○会長

それでは、秋穂図書館お願いいたします。

○事務局

秋穂図書館でございます。まず、資料に書いておりますけれど、まず、①の「上映会の開催」についてです。ワイワイ図書館並びに、12月7日にクリスマスおはなし会スペシャルを開催しました。それぞれに合わせ、子ども向けのDVDを上映。さらに、昨年度は新たな試みとして、明治維新150年の歴史講座を開催し、これに合わせて2月11日に一般向けの上映会として、高杉晋作の上映会を開催いたしました。

②は「歴史講演会の開催」です。ただ今お話申し上げましたけれども、明治維新150年ということでございますので、これを銘打って、秋穂探訪会会長の吉村(タダシ)氏を講師にお招きし、講演会を開催したところでございます。

各種年代に合わせた「読み聞かせ会の開催」ですが、いろんな行事に合わせ、必ず読み聞かせ会を実施しているというところでございます。

4番目の『図書館と友だちの会・秋穂』と協力体制の強化ということで、私どもは、この友の会並びに図書館協力団体の方のお力添えによって、図書館が成り立っていると言っても過言ではございません。その強化に努めたところでございます。

30年度の主な取り組みですが、まず、①の「多様なニーズに対応する図書環境づくり」ということで、企画展示の充実。もう既に進めておりますが、1つは、先日お亡くなりになられた古川薫氏やかこさとし氏、この2人の追悼展示ということをしていただいております。引き続きいろんな出来事がありましたら、それに合わせた企画展示を進めていきたいと思っております。

講演会、講座につきましては、来館される方のご意見を聞きながら開催したいと考えております。

2番目の「子ども読書活動の推進」でございます。秋穂図書館の利用者は、未就学のお子さんや保護者の方も多いのですが、どうしても小学校高学年から中学生、さらには高校生の利用者が減っており、良い方法について思考しながら、学校といろんな連携推進について考えているところです。今年は取り組みたいと思っております。「子供対象のビブリオバトル・上映会」もそれに合わせて開催する予定にしております。

最後に、これは毎年引き続き進めているところですが、「図書館協力団体との連携強化」の充実をおこなっていききたいと思っております。以上でございます。

○会長

ありがとうございます。それでは阿知須図書館お願いいたします。

○事務局

阿知須図書館でございます。29年度と30年度同様に、3本柱で考えております。まず、「利用しやすい環境づくり」ということで、昨年度は積極的な除籍。これは、当須図書館は、蔵書の中に阿知須町時代の阿知須公民館図書室にあった40年前の本も多くあるという状況で、これらを主な対象といたしまして除籍を積極的に行っているところであります。

今年度の「利用しやすい環境づくり」ということで、「ていねいな接客対応」ということを考えております。利用者とのコミュニケーションの構築に当たり、いつも利用していただいている方々に、「いつもご利用いただきありがとうございます。」といった一言を添え、コミュニケーションを図るということを心がけていきたいと考えております。このていねいな接客対応というのが原点になると思いますので、利用者の皆様に心地よく使っていただくと、そこから口コミで利用者の拡大につながっていくのではないかと、そういう考え方のもとに、接客対応をしていきたいと考えております。

2つ目の「新たな利用者の拡大促進」でございますが、昨年度は、3.11の東日本大震災をテーマに、宇部の利用者の方を通じまして、大船渡市から講師をお招きしまして、写真展もやっております。今年度は、7月13日に15周年を迎えますので、この前後に阿知須郷土の本のコーナーとか、それから、図書館そのものが17年前の山口きらら博のパビリオンを使った建物でありまして、これは、●●委員さんにも御協力いただきまして、1時間程度のビデオテープ2本をDVD化したものを上映したいと考えております。それから、15年前に建物ができる過程を写真に撮っておりますので、それを、10枚程度展示いたします。それから、今年9月に、ゆめ花博がございますので、PRコーナーを設けて、「新たな利用者の拡大促進」につなげていきたいと考えております。

3番目の「学校等との連携強化」は、昨年同様、連絡会議とか、保育園の子どもたちに定期的に本を貸し出す、そういったことを中心に取り組んでまいりたいと思っております。以上です。

○会長

ありがとうございます。それでは徳地図書館お願いします。

○事務局

徳地図書館ですが、29年度の主な取り組みといたしましては、「図書館を身近に感じてもらう行事の開催」、いわゆる図書館に足を運んでいただけるようなことを柱といたしまして、小学生を対象にしたブックリンピックなど8件のイベントを開催いたしております。

次に、明治維新150年に関わりまして、「徳地ゆかりの歴史『高杉晋作と徳地の人々』をテーマにした講演会の開催」、このことと合わせまして、地域づくり協議会

で歴史マップという資料も作成していただいております。これに合わせまして連携しながら進めているというところでございます。

平成30年度におきましては、「明治維新関連に関する歴史講演会の開催」を10月に予定しております。これは、中岡慎太郎と徳地というテーマで講演会を開催する予定でございます。それと、2番目に、「地域の歴史に関する講座」ということでございますが、徳地地域におきましては、重源という歴史資源がございまして、平成の初期は、いろいろとお話があったんですが、近年若干、重源絡みのお話等々も少しトーンダウンしているのもう一回ここにスポットを当てて、地域でも郷土史の方がいろいろ研究をされておられますので、この方々の発表の場ができたということ、関係する文化協会等と調整中でございます。

3番目の「地域団体の情報発信」ですが、平成29年度に、中央小学校の3年生がスマイル写真展を開催されました。小学校での写真展ですと、土曜・日曜が休みですので、土日しか見に来られない方々がいらっしゃるので、徳地の場合、公共施設が図書館しかございませんので、多目的室とか視聴覚室で展示会を実施いたしましたところ、結構反響がよろしくて、初めて図書館に来たという方や高齢の方もいらっしゃいましたので、ぜひ今年度は小学校のみならず、そのような発表する団体とも連携しながら、土日に図書館で情報発信できればというふうに考えております。以上でございます。

○会長

ありがとうございます。それでは阿東図書館さん。

○事務局

阿東図書館です。29年、30年ともに、「図書館の利用促進」と「各分館配送サービス事業」ということを主な取り組みといたしております。「イベント開催」につきましては、こどもワイワイ図書館、図書館まつりに加えまして、昨年、DVD上映会を2回実施いたしました。今年度は、子ども向けを7回と大人向けを3回、それと工作教室を2回実施いたします。

これらにつきましては、図書館だよりのほかに、阿東には防災行政無線がありますので、これを使いまして周知をしていきたいと思っております。

それと、「気楽に入れる図書館づくり」ということですが、阿東図書館は、地域交流センターとの併設でございます。交流センターのほうのエントランスには、よく市民の方がいらっしゃいますので、挨拶などの声かけや、飾りつけなども工夫して明るい雰囲気を作って、ちょっと立ち寄って帰ろうかというふうなことになると思っております。

次の「分館配本サービス事業」でございます。先ほどの報告にもありましたが、28年度と29年度を比較いたしますと、返却のほうは164冊が315冊と大きく増加をしておりますが、貸出のほうは97冊から67冊へと30冊の減でございます。また分館を利用しての地域の方の登録はありませんでした。まだまだ周知不足等もあります。今年度、全ての分館長が交代いたしましたので、改めて分館に説

明いたしますとともに、チラシや図書館だよりを通じまして周知し、利用を進めていきたいと思っております。以上でございます。

○会長

ありがとうございました。29年度事業実績、30年事業予定ということで、各館からご報告いただきましたけれども、何かご質問等ございませんでしょうか。

○委員

小郡図書館にお聞きしたいのですが、②のところに「ホームページの充実を図る」とありますが、小郡図書館のホームページがあるのかないのか自体を知らないのですが、山口市立図書館のホームページとは別のものを作られるということなのか。

○事務局

そういうことではなくて、山口市立図書館のホームページに、イベントを実施しますよという記事は結構出るのですが、その中で小郡のイベントの実績、イベント報告というものを特に、ちょっと横にあるので見えにくいところもあるのですが、図書館だよりと合わせて、そのイベント報告について、こんなことがあって、こういうことでこんなに集まってこんな感想が出たというのを、去年から細かく出しました。そういうことも含めて充実を図っていくということです。

○会長

小郡図書館ですが、10周年を迎えるというまだ新しい図書館なのに、「施設の老朽化に伴う補修修繕」とありますが、阿知須図書館でしたらもう15年も経っています。

○事務局

あまり話題にしたくなかったのですが、ただ、ここでやはり出しておいたほうが、小郡図書館にとって予算的にも良いだろうという思いで掲載しました。今年になって顕著なのですが、私、着任して3年になるのですが、着任したときから閉架書庫の壁がボコボコ膨れていると感じておりました。昨年度、建築課のほうに見ていただきましたら、閉架書庫のほうに割れ目が入って水分を含んでいるということが明らかになりまして、今年度は、特に会議室のほうになるのですが、団体室というところに、特に5月に雨が何回か降ったと思いますけれど、4月から雨漏りが始まりました。あまり言いたくなかったのですが、あえて書かせていただきました。

○会長

わかりました。ぜひ予算獲得へ、早急に修理のほうをお願いいたしたいと思っております。ほかに何か。どうぞ。

○委員

具体的には考えていらっしゃるかもしれないのですが、第三次山口市子ども読書推進計画ができて、その話し合いのときに何人かの委員の方も言われていたと思うのですが、中学生までのいろんな取り組み、働きかけはあるのですが、高校生に対しては手薄ではないかという意見があったかと思えます。

30年度の主な取り組みの中に、それがまだ盛り込まれていないようなので、せっかく第三次山口市子ども読書推進計画ができたこともありますし、具体的に高校生に向けての働きかけというの、それぞれの館で考えていただけたらと思います。

○会長

どういたしましょうか。考えてくださいということは、私も前から申し上げていたことですので、議事録に書き込んでいただければと思います。

○委員

30年度の主な取り組み予定の中に、中央図書館では「クリスマス等の時期を捉え、絵本作家等を講師とした行事」というのがあります。そして、秋穂図書館にも、「講演、講座等の開催」という項目を作っています。著名な作家、絵本作家の方への、旅費や講演の謝礼というのは結構高いものだと思うのですが、例えば、中央図書館で午前中に講演をしていただいて、昼から秋穂図書館で講演をしていただくというような横の連携があると、機会均等というか、市内全部は無理ですけど、近いところへ行っていただけるのかなという気がします。そういうことはどうなのでしょう。

○事務局

おっしゃるとおりだと思います。連携をとりながら進めていくように、話し合いながらやっていきたいと思っています。参考意見として大変ありがとうございます。

○委員

自分が所属しているグループが、そういう絵本作家を呼んだ講演活動というのを積極的にやっているのですが、中央図書館での実施であれば、地域の方が自分で、或いは子供だけで来るのはちょっと難しいところですが、秋穂図書館でしたら地域の方もみんな来られます。それで、すごく参加人員が増えるかという疑問はあります。もしかしたら、講師料2万円になると思いますので、ちょっと無駄かという、私の感想です。

わざわざ中央図書館へ集まるよりも、分散して各地域館の方で講演するほうがより多く接する機会があると思ったものですから。

○会長

その辺について、御意見等も参考にさせていただきたい。

○事務局

例えば、講師が一緒でも内容等を少し変えていただくとか、そういう工夫もあろうかと思うので、御意見踏まえさせていただき、検討させていただきたいと思っています。

○会長

予算の関係もあるかと思うので、そのあたり御検討ください。
済みません、●●委員さん。

○委員

私が、ワイワイ図書館取材するに当たり、各館全部を回りました。そうすると、

どの館も入り口に自動ドアがあり、入ってみるとどの館もきちんときれいにしており、本当に老朽感は余りしませんでした。しかし、阿知須図書館については、外壁が少し傷んでいるかと思いました。あれはなんとかされたらどうかと思いました。

○会長

ありがとうございます。ほかには何か。

今、クリスマスイベントということで、昨日山陽小野田市立図書館の館長から聞かれたとおもいますが、もう何年も前からサンタクロースがいち早く行っているようですが、実は県立大学が最初に「クリスマスクリエーション」のときに、フィンランドから本物のサンタというのも変ですけれども来山されて、ファッションショーをいたしました。今は、山口市とコラボをして、クリスマスマーケットとか12月にいろいろな企画もされているようです。ロバニエミ市と山口市は締結を結んでいると思いますので、何かそのあたりもうまく結びつけて、サンタクロースを誘致するとか、あわせておはなし会すると、すごく子どもたちも喜ぶと、前々から言っています。何か出遅れているようです。阿東かどこかには行っているのではないのでしょうか。ぜひ、中央図書館ではなくとも、秋穂でもどこでもよいので、ぜひサンタさんの誘致を早目にさせていただければと思います。

○事務局

個人的な感想ですが、中央図書館といたしましては、昨日の講演を聞きまして、今まで仕事柄、福祉関係のほうにいたときにサンタクロースの格好をして、保健センターに出向いて子どもに泣かれたことがありました。サンタを見たら大体の子どもが泣きます。それは良いのですが、私自身は、きのうの講演を聞いて考えたのですが、図書館の中をそういう服を借りて歩き回るとか、今後そういうことも考えながら、子どもを喜ばすようなこともやってみたいと思っています。

○会長

公式のサンタということで、市と商工会議所と県立大国際文化学部が一緒になってやっておりまして、協定も締結しているということもあります。中央図書館でなくても、どこの図書館でもよいので、どう期待して良いのかよくわかりませんが、館長さんがみんなサンタさんにならなくてはなりませんので、よろしいでしょうか。お願いします。

○委員

30年度の主な取り組みのところに、徳地図書館で、地域の歴史に関する講座という記載がありました。私たちは小郡の友の会なのですが、小郡地域にどんな宝物があるか、どんなすごい人がいたか、どんな大きな企業があったのかというようなことを調べていきたいと、少しずつ取り組んでいます。各館、その地域に根ざした図書館ということで、地域の資料集めというのも図書館の大きな仕事かなと思っていますので、地域関係のこととかも、いつかは取り上げていただきたいと思いました。

○会長

ありがとうございました。よろしいでしょうか。地域の歴史とか講座になっていますけれども、地域資料の収集とか、昨日も地域に根ざした図書館と山陽小野田市立図書館長もおっしゃっていましたので、山口市も、地域に関する資料についても必要と思っております。講演会なども必要かなと思っております。

最後にまたお伺いしますので、それでは、3番目のこどもワイワイ図書館の取り組みについて、各館から報告をお願いいたします。まずは、中央図書館からお願いいたします。

○事務局

資料のほうに詳しくは掲載しております。入館者数が1,889名、行事の参加者が1,737名で、計3,626名の参加がありました。おはなし会、カブトづくり、これは、「おはなし会」と、折り紙で人間がかぶれる「カブトを作り」、戦で使うカブトを折り紙で作るというものです。

それから、県立博物館の方をお願いいたしまして、埴輪をつくる講座をしております。

それから、「アオムシくん」ですけれども、作るといふうに言われますが、これは、徳地の青少年自然の家の職員をお願いをいたしまして、アオムシというペットの丸いものをつなぎ合わせ、自然の落ち葉の中での触覚を親しんでいただきました。これは、子どもに大変人気で、列ができたという現状でございました。

それから「輪ゴム銃をつくってみよう」、これは、うちの主幹のほうが、リーダーになりまして実施いたしました。こりも人気がありまして、特に親御さんにも人気がありました。

「親子でいっしょに落語会」、これは、山口大学の落研生、落語研究会のほうをお願いいたしまして、落語会を実施いたしました。

それから、「読み聞かせ」、これは3本柱でやったのですけれども、まず、一番大きいスタジオAで、FM山口のパーソナリティーとコラボいたしまして、おはなし会とミニ音楽会、その後、図書館のフロアに移動いたしまして、違う絵本ですけれども、FM山口のパーソナリティーが、おはなしの部屋とマンガコーナーの前でおはなし会を実施させていただきました。

それから、中央公園のほうで、オクトーバーフェストというドイツのビールまつりをやっておりましたけれども、そこにドイツから楽団が来ておりまして、この楽団の方が飛び入りで図書館のフロア内で生演奏を、ある程度音量を抑えて楽器演奏をしていただいて、これも大変好評でございました。

○会長

小郡図書館お願いします。

○事務局

当館の入館者数553名で、イベント3つ実施いたしましたが、参加者数が229人で、合計が782人です。

イベントは、「おはなし会スペシャル」を午前中に行ないました。これは、通常の

おはなし会と紙芝居とか読み書きせに合わせ、折り紙教室を行ないました。午後から2階の会議室で、「ゆかいな音楽会」を行ないました。これは、小郡在住のチェロ奏者大槻さんという方と、県内で活動されているソレイユトリオといいまして、ピアノとバイオリンとフルートのトリオをお呼びして生の音楽会を行ないました。

ワイワイ図書館は、子どもの日ということで、子どもの声がしてもいいという趣旨で始めたイベントで、今年で4回目になりますが、小郡図書館では始めて音楽会を開催し、音を伴うイベントを実施いたしました。

その後に、「おはなし会スペシャル」の2段目を実施しました。これは、通常のおはなし会に、パネルシアターとバルーンアートと一緒にやったものです。パネルシアターは、2階の会議室で行い、パネルを2枚使った大迫力のものでした。2軒の家のそれぞれ絵本の話の話を題材にパネシアターを製作して実施しましたが、とても迫力があり、観覧者が食い入るように見ていらっしやいました。そういう意味では良いイベントだったと思います。以上です。

○会長

それでは、秋穂図書館をお願いします。

○事務局

秋穂図書館でございます。まず、イベントの参加者ですが280名、入館者数が309名で、当日、合計589名の利用者がありました。

4つのプログラムを用意しました。「おはなし会スペシャル」、「さわやかママさんによるステキなミニコンサート」、「あそべる折り紙でどんどんあそぼう」、そして、上映会「宮西達也劇場 おまえうまそうだな」、この4つでございます。

毎年、午前と午後の部に分けて実施しておりましたが、今年は、午後1時半から3時半までに4つのプログラムを続けて実施しました。昼食に一旦帰ってまた来館されるのは大変ですので、集中して実施しました。時間的にも、20分から30分程度ですので、約2時間を、皆さん全て体験できるよう、対象者にも配慮した状況を取りました。

4つのプログラムの間に休憩時間がありますが、それをなるべく短くし、2時間で完了するようにし、参加者の皆さんにも大変好評だったと思っております。

それと、秋穂図書館は、交流センターと併設していますので、音を出しても図書館利用者から余りお叱りがありませんので、今年は、新しい試みとしてボランティアのママさんによるミニコンサートを実施したところ、好評でしたので、来年もミニコンサートなど新しい試みを考えていきたいと考えています。

最後に、今年度、職員が3人変わりましたので、図書館職員と来館者が触れ合うということを念頭にプログラムを考えました関係で、2週間ぐらい前から職員がプレッシャーを感じたようですが、終わってみれば楽しかったという感想でしたので、良い効果があったと思っています。来年も、引き続き、職員との触れ合いのことも考えながら、新しい企画を提案したいと思います。以上です。

○会長

ありがとうございます。じゃあ阿知須図書館、お願いします。

○事務局

阿知須図書館につきましては、入館者が350名、行事の参加者が316名で合計666名でした。

小学生全員と保育園の園児さんには、A5版のチラシを事前に配布して周知をおこなったところであります。また、当日はのぼり旗を11機掲げてワイワイ図書館を開催していることをアピールいたしました。連休期間中でもあり、かつ好天に恵まれたこともあってか、昨年と比較いたしました3分の2程度の参加者と少なかったという状況です。

実施内容といたしましては、基本的に昨年と同様の取組みをおこなっております。今年も、常連の小学生何名かに声をかけまして、ちびっこアシスタントとして当日のお手伝いをお願いいたしました。1名のお手伝いを得ました。

スタッフの中に子どもがいることで、利用者の皆さんにも喜んでいただけたのではと思っております。

この取組みを来年以降、広げていきたいと思っております。以上です。

○会長

ありがとうございます。徳地図書館、お願いします。

○事務局

徳地図書館では入館者数は例年並みでした。天気がよ過ぎて、皆さん、スポーツなど近隣のイベントに行かれて、そのあたりが要因となり入館者が逆に伸びなかったと感じております。

今回のワイワイ図書館において、図書館のほうで会社に頼まれまして、中心となる柱を2つ設けまして、DVDの上映会は別にいたしまして、6つぐらいのイベントを企画しましたが、各コーナーの時間設定を特に設けず、来館者が来られたら自由に、開館から閉館までの間を楽しめるようにいたしまして、時間設定なしのイベントを実施いたしました。

また、気軽にわいわいがやがや言っていただける会にしようと、机や椅子を除けて、絨毯の上でごろごろしながら、家族または友達同士で楽しんでいただけるようにいたしました。

この中で、伝統あそびの「とんとん相撲」を楽しんでいただきましたが、若いお母さんたちの中にはどうしたら良いのかとわからない方もいらっしゃったようで、これにつきましては来年度以降の課題となりました。ボランティアや職員が助言できるような体制がとれないか、職員の中での反省でございます。来年度も、伝統あそびなどのイベントにつきましては取り込んで調整してまいりたいと思っております。以上です。

○会長

最後に阿東図書館お願いします。

○事務局

阿東図書館です。トム・ソーヤの冒険をメインテーマにしまして、「シールラリーで金貨をGET」、「トム・ソーヤの冒険のDVD上映会」、「おはなし会」を行ないました。「工作教室」では、紙飛行機やカブトを作りまして、紙飛行機の的当てなどを催しました。

さらに、チェーンソーアートの林さんの作品をお借りしまして、各場の各ポイントに設置いたしまして、小さい子どもさんに喜んでいただきました。

9時から10時ぐらいまで、また●●先生がこられたときは、非常に人が少なかったのですが、10時を過ぎたあたりから、天候にも恵まれ多くの方が来場されました。その結果、各行事によって参加された人数は、昨年より若干多い151人、また、入館者につきましても、前年より多い288人となりました。津和野町から来られた方も何人かいたようです。

当初行事にしていなかったのですが、飾りつけに、トム・ソーヤの冒険ということで、ワニやタコの風船を作っていましたが、最後にその風船を集め、風船釣りを行ないました。これが、予想以上に好評で、子供さんにも楽しく釣り上げて、家に持って帰っていただきました。職員のほうは準備等大変でしたが、とても楽しい1日を過ごすことができました。以上です。

○会長

どうもありがとうございました。それでは、ワイワイ図書館の報告いただきましたけれども、よろしいでしょうか。

それでは、●●先生、上映はすぐできますか。

○事務局

1点だけ修正がございまして、最初にホッチキス止めの資料の中で、2ページ目ですが、学校図書館の児童生徒の1人当たりの貸出冊数について、28年度は38.6と言いましたけれども、これは間違いで32冊です。修正をお願いいたします。

○会長

今、ワイワイ図書館の話を伺いました。

○会長

お願いいたします。

○委員

ワイワイ図書館について、市のホームページあるいは1館ずつの紹介を伺い、ちょうど当日、中也のブッキングをしましたので出向いてはいないのですが、内容については、吟味させていただきました。やはり一番良いと思ったのは、実は阿東図書館で、一つのテーマで、それも、トム・ソーヤの冒険をテーマに取り組みれて、すごく良いなと思いました。図書館らしい催しだなと私は思いましたので、行かなかったのが残念でした。

○会長

もし何か御質問とかあれば。

それでは、ワイワイ図書館についてご報告いただいたので、順番が逆になるかも

しれませんが、その他で何か皆様方から、気になるようなこと、それから、1でも2でも3でも、どれでも結構ですけれども、上映されるまでの間の時間に、何か気になるところ、ご質問があればお願いいたします。どうぞ。

○委員

気になるところではないのですが、私は、中央図書館で行われたワイワイ図書館のこども落語寄せに行き、学生さんが工夫されて1時間の段取りを整えられ、子どもたちもすごくそれに反応していい企画だったと思いました。市内には、山大、県大、いろんな大学がありますし、そこで多くのサークル活動や部活動をしている学生さんがいらっしゃると思います。FM山口とか、そういうところに頼むのも一つの手だと思うのですが、学生さんが一生懸命やっておられるその活動の場を提供するという意味でも、今後またいろいろと、人形劇のサークルとかあると思いますので、声を掛けていかれたらどうかと思いました。

○会長

ありがとうございます。19日は町歩きとあって、「寺内正毅の足跡を歩く」が、平川ではなくて宮野地区で行われました。何年も学生が代々続けていますが、それについてもコラボとか、おはなし会もいろいろあると思いますので、大学生に限らず高校生にも、将来を担っていく人たちをぜひ活用できればと思っております。

ほかにないですか。●●委員さん。

○委員

去年の協議会の1回目にも言ったと思うのですが、小郡図書館には2階に団体が使える部屋が3部屋あって、とてももったいないことになっていきますということを御提案と思います。今、ワイワイ図書館の報告で、新しい企画で多くの来館者があったとか、いいイベントだったというご意見がりましたので、来ていただいた方に、ここは使えるというようなアピールをしたほうがいいと思っています。

それで、去年のことを思い出しているのですが、あの部屋を使いたいというような問い合わせが、私たちのところにも来るのですが、図書館からも登録しませんかというお声掛けとか、図書館資料を使った活動ができますというような、そういう投げかけをもう少ししたほうがいいのではないかと思います。

○会長

ありがとうございます。確かに2階にちょうど良い大きさのお部屋がありますので、活用していただければと思います。どうぞ。

○委員

会議室と同じようなことですが、徳地の図書館はほかより老朽化しています。悪いというのではないのですが、平面で設備がついているだけですから、中の声が皆聞こえます。二重ガラスにするとか防音対策をすると、使い勝手がいいかと思いません。私たちが使かおうと思っても、声が大きいので叱られるということで使えないこともあります。

○会長

またそのあたりはご検討願います。ほかに何か。

○委員

この間お年寄りが、図書館について話していたのを小耳に挟んだのですが、利用者の拡大にもつながると思いますのでお伝えします。隣接の阿知須図書館に行ったら、開館がすごく遅いのにびっくりしたと言われました。宇部はもっと早く9時には開館とか言われました。10時まで開かないのはおかしいというような話を聞きました。私も以前、図書館に用事があって行ったときに、9時過ぎにまだ開いてないのにびっくりしたことがあります。よそと違うのですか。

○会長

10時開館という理由があると思います。

○委員

あるのですか。阿知須には交流センターの奥に勉強できる場所があります。よそは図書館にあるのですが、そこは、8時半から19時の間は開いています。10時からでしたら暑くなります。開館が早くなったら良いと思いました。

○会長

何年前に、学生が受託という形で利用者のアンケート調査をさせていただいたときも、やはり開館が早くならないかというご意見がありました。そのときのお答えでは、それまで配架する作業のために、時間が必要だという回答をいただきました。県立図書館はもっと早い開館です。職員体制とか難しい要件などがあると思いますけれど、それぞれの館長さん、その辺もご検討を願い、冬場や夏場に開館時間を変えるとか、何か対策はあるかと思しますので、そういう意見もあったということをよくお願いします。

それでは、DVD上映はよろしいでしょうか。

(DVD上映)

○会長

まだご質問やご意見等もあるかもしれません。12時の少し早目に終了と思っておりますが、ご意見やご質問をお願いいたします。どうぞお願いいたします。

○委員

今のDVDにすごく感動したのですが、各図書館のいろんなところが見えて、楽しそうでよかったです。今、2枚焼き増しされるとおっしゃいましたが、多くのところで、このDVDを流すことで来年度の入館者の増加につながると思いますが、いかがでしょうか。

○会長

●●委員さん、今、阿東と中央図書館と発言されたと思いますが。

○委員

私がつって寄贈した図書館がそれ生かしています。中央図書館のほうに言われて、貸出をされたらいかがかと思えます。

○会長

ぜひ各館でもご利用いただき、来年度に向け、計画等の参考にさせていただければと思います。

ほかに、どういうことでも結構でございます。

気になりますのは、先ほどから10周年とか15周年との発言があります。報告を受けながら今年を迎えますが、これについて、中央図書館長さんにお伺いすれば良いのでしょうか、全て予算化がされていないと理解して良いのでしょうか。

○事務局

中央図書館の15周年のリニューアルに関しましては、予算化がされております。

○会長

リニューアルですね。

○事務局

ただそのほかにつきましては予算化されていないところです。

○会長

予算化されていない。10周年ということに早く気づいておれば、ぜひ予算化とっていました。鉢の子さんも、何か企画されていることがあるみたいですので、お金の支出はどうなるのかなど、心配しております。何か計画とかはありますか。

○委員

鉢の子は来年度が10周年です。

○会長

鉢の子は来年度が10周年で、小郡図書館は今年度ということですね。

○委員

はい。それで鉢の子の10周年の前年度が小郡図書館の10周年ということで、図書館の10周年のときにはお手伝いをするには、一昨年ぐらいからお声掛けをさせていただいて積立金を頑張っています。来年度は事業を3つぐらい考えておりますので、積立金では到底足りませんので、助成金をいただくことを考えています。図書館には迷惑をかけないようにと思っています。

○会長

小郡では図書館まつりのときに、記念事業をさるということですので、期待しております。

ほかに何か。よろしいでしょうか。先ほどのご質問の……

○事務局

帰って調べましたが、データがどうしても見つけ切れませんので、●●委員さん、この健康福祉センターというのは、入力を間違えた可能性もあります。

○委員

いえ、A3の資料のほうにも何も記載されていません。特に子ども関係のことについては注意しますが、直接書いてありましたので、何だろうと思いました。

○事務局

済みません。この時間では探し切れませんでした。

	<p>○会長</p> <p>ありがとうございます。それでは、よろしいでしょうか。まだご意見等があるかと思いますが、報告事項の3件とワイワイ図書館のDVDの上映について、ありがとうございました。</p> <p>以上で事務局にお返しします。</p> <p>○事務局</p> <p>ありがとうございました。また●●委員さん、DVDの上映ありがとうございました。第1回の協議会ということで、報告事項3件とさせていただきました。今年度事業に当たりましては、また、皆様方のご意見をお聞きしながら進めたいと思っておりますので、また、随時お声掛けいただければと思います。</p> <p>本日予定いたしておりました内容は、これで全て終了でございます。これで第1回目の会議を終了させていただきます。第2回協議会につきましては、秋ごろを計画しておりますので、事前に日程の打診等のメール、又は別の手段を使いまして連絡、調整をしていこうと思っております。また、協議事項が発生しました場合には、皆様の手元に早目に資料送付させていただくことを考えておりますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。</p>
	<p>山口市立中央図書館 TEL 083-901-1040</p>